

安全データシート

発行日 2025/09/09

1. 化学品及び会社情報

製品名	3-Bromo-4-iodoaniline
製品コード(製造元)	OR400799
製品コード(販売元)	—

供給者
富士フィルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号

電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029

試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

緊急連絡電話番号

推奨用途

使用上の制限

試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

試験研究用

推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

労働安全衛生法

—

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
3-ブロモ-4-ヨードアニリン	860435-38-7	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)について本頁に記載します。

製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSをご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ: 1

作成日: 2019年2月15日

改訂番号: 1

セクション1: 単一物質/混合物及び会社/事業体の識別

1.1. 製品識別子

製品名: 3-ブロモ-4-ヨードアニリン

CAS番号: 860435-38-7

製品コード: OR400799

1.2. 単一物質または混合物の特定使用および推奨されない使用

1.3. 安全データシートの供給者の詳細

会社名: アポロ・サイエンティフィック株式会社

ユニット3および
4
パークウェイ

デントン

マンチェスター

M34 3SG

英国

電話: 0161 337 9971

ファックス: 0161 336 6932

メール: david.tideswell@apolloscientific.co.uk

1.4. 緊急連絡先

緊急電話: -

セクション2: 危険有害性の要約

2.1. 物質又は混合物の分類

CLPに基づく分類: 急性毒性3: H301; 急性毒性4: H312+H332; 特定標的臓器毒性 (STOT SE) 3: H335; 眼刺激性2: H319; 皮膚刺激性

刺激性 2: H315

主な有害性: 飲み込むと有毒。皮膚に接触したり吸入すると有害。皮膚刺激を引き起こす。

強い眼刺激を引き起こす。呼吸器への刺激のおそれがある。

2.2. ラベル要素

ラベル要素:

危険性表示: H301: 飲み込むと有毒。

H312+H332: 皮膚に接触すると有害、または吸入すると有害

H315: 皮膚刺激を引き起こす。

H319: 強い眼刺激を引き起こす。

H335: 呼吸器への刺激のおそれがある。

危険絵表示: GHS06: 臨牞性と骨



[続き...]

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ: 2

注意喚起語：危険

予防措置に関する表示：P280：保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

P301+P310: 飲み込んだ場合：直ちに毒物情報センターに連絡すること。

P305+P351+P338: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを装着している場合は、容易に外せる場合に限り外す。洗浄を続ける。

2.3. その他の危険性

PBT: 本品はPBT/vPvB単一物質として特定されていません。

セクション 3: 組成及び成分情報

3.1. 単一物質

化学的名称：3-ブロモ-4-ヨードアニリン

CAS番号：860435-38-7

セクション4：応急措置

4.1. 応急措置の説明

皮膚に付着した場合：皮膚に付着していない限り、直ちに汚染された衣服および靴をすべて除去する。

皮膚に付着した場合は、10分以上流水で患部を洗浄する（物質が残っている場合）。

皮膚に付着した場合、10分以上流水で患部を洗浄する。やけどや中毒症状がある場合は病院へ搬送する。

目に入った場合：流水で15分間目を洗浄する。専門医の診察のため病院へ搬送する。

検査のため病院へ搬送する。

飲み込んだ場合：意識がある場合は、直ちに500mlの水を飲ませてください。

意識がなく呼吸が正常な場合は、回復体位を取らせる。

。

吸入：自身の安全を確保しつつ、被曝者から危険区域を離す。

病院へ搬送すること。

4.2. 急性及び遅発性の最も重要な症状と影響

皮膚に付着した場合：接触部位に刺激や発赤が生じる可能性があります。

眼に入った場合：痛みや充血が生じる可能性があります。

飲み込んだ場合：口や喉に痛みや発赤が生じる可能性があります。重度の中毒では

意識喪失や重度の持続的な吐き気・嘔吐を引き起こす可能性があります。重度の

中毒はショック、意識喪失、痙攣を引き起こす可能性があります。重度の中毐は

視力障害や失明、激しい頭痛、急速な喘ぎ呼吸を引き起こす可能性があります。

吸入：喉の灼熱感を伴う息切れが生じることがある。肺への吸収により、摂取と同様の症状を引き起こすことがある。吐き気

が起きる可能性があり、飲み込んだ場合と同様の症状を引き起こす。吐き気

や腹痛が生じる可能性がある。

遅発性／即時性影響：短期間の曝露後、即時の影響が予想される。

4.3. 直ちに医師の診察および特別な治療が必要か否かの表示

応急処置／特別な処置：直ちに医師の診察を受けること。診察時には本安全データシートを提示すること。

。

[cont...]

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ:3

セクション 5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

消火剤：二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤。適切な消火剤を使用すること。

周囲の火災に適した消火剤を使用すること。容器を冷却するために水噴霧を使用すること

5.2. 単一物質または混合物から生じる特別な危険性

暴露危険性：有毒。燃焼時に二酸化炭素／一酸化炭素の有毒ガスを発生する。窒素酸化物 (NOx)。ヨウ化水素 (HI)。

酸化物 (NOx)。ヨウ化水素 (HI)。

5.3. 消防隊員への助言

消防隊員への助言：自給式呼吸器を着用すること。皮膚および目との接触を防ぐため防護服を着用すること

皮膚と眼

第6節：漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の対応

個人の予防措置：直ちに警察および消防署に通報すること。屋外では、傍観者を風上に待機させること。

危険区域から離れてください。汚染区域を標識で示し、許可されていない者の立ち入りを防止してください。

許可されていない者の立ち入りを防止する。適切な防護服を着用せずに

(SDSのセクション8参照)。粉塵を発生させないでください。

6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項：排水溝や河川に流さないでください。

6.3. 収容および清掃の方法と材料

清掃手順：清掃は、特定の物質に精通した有資格者のみが対応すること。

单一物質。密閉可能な、ラベル付きの回収容器に移し、適切な方法で廃棄する。

適切な方法で廃棄してください。

6.4. 他の項目の参照

他の項目の参照：SDSの第8項を参照のこと。

セクション7：取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

取扱い上の要求事項：空気中の粉塵の発生や拡散を避けること。

。ドラフト内でのみ使用すること。

7.2. 安全な保管条件（不適合物質を含む）

保管条件：涼しく風通しの良い場所に保管してください。容器を密閉しておくこと。光に敏感です。空気に敏感です。アルゴンガス下で保管してください。

アルゴンガス下で保管すること。

適切な梱包：元の梱包でのみ保管すること。

[続き...]

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ: 4

7.3. 特定使用

特定使用 : データなし。

セクション8 : ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメータ

職場ばく露限界 : データなし。

DNEL/PNEC値

DNEL/PNEC データなし。

8.2. 暴露管理

技術的対策 : 作業場の十分な換気を確保すること。

呼吸器保護 : 緊急時に備え、自給式呼吸器を用意すること。粒子フィルター付き呼吸用保護具

粒子フィルター付き保護装置。

手の保護具 : 防護手袋。

眼の保護 : 安全ゴーグル。洗眼器が手元に用意されていることを確認すること。

皮膚保護 : 防護服。

セクション9 : 物理的及び化学的性質

9.1. 塩基性の物理的及び化学的性質に関する情報

状態 : 固体

蒸発速度 : データなし。

酸化性 : データなし。

水への溶解度 : データなし

粘度 : データなし

沸点／沸点範囲 (°C) : データなし。

融点/融点範囲°C : データなし。

可燃性 % : 下限 : データなし。

上限 : データなし。

引火点°C : データなし。

n-オクタノール/水分配係数 : データなし。

自然発火温度°C : データなし。

蒸気圧 : データなし。

相対密度 : データなし。

pH : データなし。

揮発性有機化合物 g/l : データなし。

9.2. その他の情報

その他の情報 : データなし。

セクション10 : 安定性及び反応性

10.1. 反応性

反応性 : 推奨される輸送または保管条件下では安定。

10.2. 化学的安定性

化学的安定性 : 通常の条件下で安定。

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ:5

10.3. 危険反応の可能性

危険反応：通常の輸送または保管条件下では危険反応は発生しません。

以下の条件または物質に曝露すると分解が生じる可能性がある。

10.4. 回避すべき条件

避けるべき条件：熱。光。空気。

10.5. 混用不可な物質

避けるべき材料：強酸化剤。強酸。

10.6. 危険な分解生成物

危険な分解生成物：燃焼時に二酸化炭素／一酸化炭素の有毒ガスを発生。窒素酸化物

(NOx)。ヨウ化水素(HI)。

セクション11：有害性情報

11.1. 毒性作用に関する情報

製品の関連する危険性：

危険性	経口	根拠
急性毒性 (ac. tox. 4)	経口毒性	危険度：算出値
急性毒性 (Ac. Tox. 3)	経口	危険度：計算値
皮膚腐食性／刺激性	DRM	危険性：算出済み
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	OPT	危険度：算出済み
特定標的臓器毒性-単回ばく露	INH	危険：計算済み

症状／暴露経路

皮膚に付着した場合：接触部位に刺激や発赤が生じる可能性がある。

眼に入った場合：痛みや赤みが生じる場合があります。

飲み込んだ場合：口や喉に痛みや赤みが生じることがあります。重度の中毒では

意識喪失や激しい持続性の吐き気・嘔吐を引き起こす。重度の中毒では

中毒はショック、意識喪失、痙攣を引き起こす可能性があります。重度の中毒では

視力障害や失明、激しい頭痛、急速な喘ぎ呼吸を引き起こす可能性があります。

吸入：喉の灼熱感を伴う呼吸困難が生じる可能性がある。吸収

肺への侵入により、飲み込んだ場合と同様の症状を引き起こすことがある。吐き気

や腹痛が生じる可能性がある。

遅延／即時影響：短期間の暴露後、即時影響が予想される。

第12節：環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性値：データなし。

[続く...]

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ:6

12.2. 残留性および分解性

持続性と分解性：データなし。

12.3. 生物蓄積性

生物蓄積性：データなし。

12.4. 土壌中での移動性

移動性：データなし。

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

PBTの特定：本品はPBT/vPvB単一物質として特定されていません。

12.6. その他の有害影響

その他の有害影響：データなし。

セクション 13：廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄操作：本物質は、地方自治体、州および

連邦の規制に従って廃棄すること

梱包の廃棄方法：地方及び国の規制に従い特別廃棄物として廃棄すること

すべての連邦、州、地方の環境規制を遵守してください。

注記：廃棄に関する地域または国の規制が存在する可能性があることに、ユーザーの注意を喚起します。

規制が存在する可能性があることにご留意ください。

セクション 14：輸送上の注意

14.1. 国連番号

国連番号: UN2811

14.2. UN正式輸送名称

輸送名称：有毒固体、有機性、その他

14.3. 輸送危険有害性クラス

輸送危険等級：6.1

14.4. 容器等級

容器等級：III

14.5. 環境危険性

環境有害性：なし

海洋汚染物質：いいえ

14.6. 使用者に対する特別な注意事項

特別な注意事項：特別な注意事項はない。

トンネルコード：E

輸送区分：2

[(続く...)]

安全データシート

3-ブロモ-4-ヨードアニリン

ページ: 7

セクション15: 適用法令

15.1. 単一物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規制/法令

特定規制：該当なし。

15.2. 化学物質安全評価

単一物質または混合物について化学物質安全性評価は実施されていません

供給者によって実施され
ていません。

セクション16: その他の情報

その他の情報

その他の情報：この安全データシートは、欧州委員会規則（EU）No

2015/830に基づ
き作成されて

* データは計算ソフトウェアを用いて予測。OECD QSAR-Toolboxによる化学物質のグループ化

化学物質をカテゴリーに分類するためのOECD QSARツールボックス。
LMC Bulgariaにより開発。

<http://echa.europa.eu/support/oecd-qsar-toolbox>
~ ACD/ToxSuite v 2.95.1 計算ソフトウェアを使用して予測されたデータ Copyright 1994-

2009 ACD/labs, Copyright 2001-2009 Pharma Algorithms, Inc, Advanced Chemistry
Development, Inc (ACD/Labs). http://www.acdlabs.com/products/pc_admet/tox/tox/

セクション2およびセクション3で使用されるフレーズ：H301：飲み込むと有毒。

H312+H332: 皮膚に接触すると有害、または吸入すると有害

H315: 皮膚刺激を引き起こす。

H319: 強い眼刺激を引き起こす。

H335: 呼吸器への刺激のおそれがある。

法的免責事項：本物質は研究目的のみに供するものであり、専ら研究目的でのみ取扱うこと。

安全、実験室および化学物質取扱い手順について十分な訓練を受けた者によって

手順について十分な訓練を受けた者によってのみ使用されること。上記の情報は、当社の知る限りにおいて正確であると確信しております

当社の知る限りにおいて、上記の情報は公開日時点で正確であると確信しております

公開時点において正確であると確信しておりますが、包括的な情報とはみなされません。

安全な取扱い、保管、輸送、廃棄の指針としてのみ使用されるべきです。

本資料に記載された危険性が、本製品に存在する唯一の危険性であることを保証することはできません。

本製品に存在する唯一の危険性であることを保証するものではありません。これは保証ではなく、アポロ・サイエンティフィック社は、

上記製品の取扱いまたは接触に起因するいかなる損害についても責任を負いません。

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 1

Compilation date: 15/02/2019

Revision No: 1

Section 1: Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking

1.1. Product identifier

Product name: 3-BROMO-4-IODOANILINE

CAS number: 860435-38-7

Product code: OR400799

1.2. Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

1.3. Details of the supplier of the safety data sheet

Company name: Apollo Scientific Ltd

Units 3 & 4

Parkway

Denton

Manchester

M34 3SG

UK

Tel: 0161 337 9971

Fax: 0161 336 6932

Email: david.tideswell@apolloscientific.co.uk

1.4. Emergency telephone number

Emergency tel: -

Section 2: Hazards identification

2.1. Classification of the substance or mixture

Classification under CLP: Acute Tox. 3: H301; Acute Tox. 4: H312+H332; STOT SE 3: H335; Eye Irrit. 2: H319; Skin Irrit. 2: H315

Most important adverse effects: Toxic if swallowed. Harmful in contact with skin or if inhaled Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. May cause respiratory irritation.

2.2. Label elements

Label elements:

Hazard statements: H301: Toxic if swallowed.

H312+H332: Harmful in contact with skin or if inhaled

H315: Causes skin irritation.

H319: Causes serious eye irritation.

H335: May cause respiratory irritation.

Hazard pictograms: GHS06: Skull and crossbones



[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 2

Signal words: Danger

Precautionary statements: P280: Wear protective gloves/protective clothing/eye protection/face protection.

P301+P310: IF SWALLOWED: Immediately call a POISON CENTER.

P305+P351+P338: IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.

2.3. Other hazards

PBT: This product is not identified as a PBT/vPvB substance.

Section 3: Composition/information on ingredients

3.1. Substances

Chemical identity: 3-BROMO-4-IODOANILINE

CAS number: 860435-38-7

Section 4: First aid measures

4.1. Description of first aid measures

Skin contact: Remove all contaminated clothes and footwear immediately unless stuck to skin.

Drench the affected skin with running water for 10 minutes or longer if substance is still on skin. Transfer to hospital if there are burns or symptoms of poisoning.

Eye contact: Bathe the eye with running water for 15 minutes. Transfer to hospital for specialist examination.

Ingestion: Do not induce vomiting. If conscious, give half a litre of water to drink immediately. If unconscious and breathing is OK, place in the recovery position. Transfer to hospital as soon as possible.

Inhalation: Remove casualty from exposure ensuring one's own safety whilst doing so. Transfer to hospital as soon as possible.

4.2. Most important symptoms and effects, both acute and delayed

Skin contact: There may be irritation and redness at the site of contact.

Eye contact: There may be pain and redness.

Ingestion: There may be soreness and redness of the mouth and throat. Severe poisoning can cause unconsciousness and severe and persistent nausea and vomiting. Severe poisoning can cause shock, unconsciousness and convulsions. Severe poisoning can cause vision to be blurred or blindness, severe headache and rapid gasping breathing.

Inhalation: There may be shortness of breath with a burning sensation in the throat. Absorption through the lungs can occur causing symptoms similar to those of ingestion. Nausea and stomach pain may occur.

Delayed / immediate effects: Immediate effects can be expected after short-term exposure.

4.3. Indication of any immediate medical attention and special treatment needed

Immediate / special treatment: Immediate medical attention is required. Show this safety data sheet to the doctor in attendance.

[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 3

Section 5: Fire-fighting measures

5.1. Extinguishing media

Extinguishing media: Carbon dioxide, dry chemical powder, foam. Suitable extinguishing media for the surrounding fire should be used. Use water spray to cool containers.

5.2. Special hazards arising from the substance or mixture

Exposure hazards: Toxic. In combustion emits toxic fumes of carbon dioxide / carbon monoxide. Nitrogen oxides (NOx). Hydrogen iodide (HI).

5.3. Advice for fire-fighters

Advice for fire-fighters: Wear self-contained breathing apparatus. Wear protective clothing to prevent contact with skin and eyes.

Section 6: Accidental release measures

6.1. Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

Personal precautions: Notify the police and fire brigade immediately. If outside keep bystanders upwind and away from danger point. Mark out the contaminated area with signs and prevent access to unauthorised personnel. Do not attempt to take action without suitable protective clothing - see section 8 of SDS. Do not create dust.

6.2. Environmental precautions

Environmental precautions: Do not discharge into drains or rivers.

6.3. Methods and material for containment and cleaning up

Clean-up procedures: Clean-up should be dealt with only by qualified personnel familiar with the specific substance. Transfer to a closable, labelled salvage container for disposal by an appropriate method.

6.4. Reference to other sections

Reference to other sections: Refer to section 8 of SDS.

Section 7: Handling and storage

7.1. Precautions for safe handling

Handling requirements: Avoid the formation or spread of dust in the air. Ensure there is sufficient ventilation of the area. Only use in fume hood.

7.2. Conditions for safe storage, including any incompatibilities

Storage conditions: Store in a cool, well ventilated area. Keep container tightly closed. Light Sensitive. Air sensitive. Store under Argon.

Suitable packaging: Must only be kept in original packaging.

[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 4

7.3. Specific end use(s)

Specific end use(s): No data available.

Section 8: Exposure controls/personal protection

8.1. Control parameters

Workplace exposure limits: No data available.

DNEL/PNEC Values

DNEL / PNEC No data available.

8.2. Exposure controls

Engineering measures: Ensure there is sufficient ventilation of the area.

Respiratory protection: Self-contained breathing apparatus must be available in case of emergency. Respiratory protective device with particle filter.

Hand protection: Protective gloves.

Eye protection: Safety glasses. Ensure eye bath is to hand.

Skin protection: Protective clothing.

Section 9: Physical and chemical properties

9.1. Information on basic physical and chemical properties

State: Solid

Evaporation rate: No data available.

Oxidising: No data available.

Solubility in water: No data available.

Viscosity: No data available.

Boiling point/range °C: No data available.

Melting point/range °C: No data available.

Flammability limits %: lower: No data available.

upper: No data available.

Flash point °C: No data available.

Part.coeff. n-octanol/water: No data available.

Autoflammability °C: No data available.

Vapour pressure: No data available.

Relative density: No data available.

pH: No data available.

VOC g/l: No data available.

9.2. Other information

Other information: No data available.

Section 10: Stability and reactivity

10.1. Reactivity

Reactivity: Stable under recommended transport or storage conditions.

10.2. Chemical stability

Chemical stability: Stable under normal conditions.

[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 5

10.3. Possibility of hazardous reactions

Hazardous reactions: Hazardous reactions will not occur under normal transport or storage conditions.

Decomposition may occur on exposure to conditions or materials listed below.

10.4. Conditions to avoid

Conditions to avoid: Heat. Light. Air.

10.5. Incompatible materials

Materials to avoid: Strong oxidising agents. Strong acids.

10.6. Hazardous decomposition products

Haz. decomp. products: In combustion emits toxic fumes of carbon dioxide / carbon monoxide. Nitrogen oxides (NOx). Hydrogen iodide (HI).

Section 11: Toxicological information

11.1. Information on toxicological effects

Relevant hazards for product:

Hazard	Route	Basis
Acute toxicity (ac. tox. 4)	INH DRM	Hazardous: calculated
Acute toxicity (ac. tox. 3)	ING	Hazardous: calculated
Skin corrosion/irritation	DRM	Hazardous: calculated
Serious eye damage/irritation	OPT	Hazardous: calculated
STOT-single exposure	INH	Hazardous: calculated

Symptoms / routes of exposure

Skin contact: There may be irritation and redness at the site of contact.

Eye contact: There may be pain and redness.

Ingestion: There may be soreness and redness of the mouth and throat. Severe poisoning can cause unconsciousness and severe and persistent nausea and vomiting. Severe poisoning can cause shock, unconsciousness and convulsions. Severe poisoning can cause vision to be blurred or blindness, severe headache and rapid gasping breathing.

Inhalation: There may be shortness of breath with a burning sensation in the throat. Absorption through the lungs can occur causing symptoms similar to those of ingestion. Nausea and stomach pain may occur.

Delayed / immediate effects: Immediate effects can be expected after short-term exposure.

Section 12: Ecological information

12.1. Toxicity

Ecotoxicity values: No data available.

[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 6

12.2. Persistence and degradability

Persistence and degradability: No data available.

12.3. Bioaccumulative potential

Bioaccumulative potential: No data available.

12.4. Mobility in soil

Mobility: No data available.

12.5. Results of PBT and vPvB assessment

PBT identification: This product is not identified as a PBT/vPvB substance.

12.6. Other adverse effects

Other adverse effects: No data available.

Section 13: Disposal considerations

13.1. Waste treatment methods

Disposal operations: MATERIAL SHOULD BE DISPOSED OF IN ACCORDANCE WITH LOCAL, STATE AND FEDERAL REGULATIONS

Disposal of packaging: Dispose of as special waste in compliance with local and national regulations Observe all federal, state and local environmental regulations.

NB: The user's attention is drawn to the possible existence of regional or national regulations regarding disposal.

Section 14: Transport information

14.1. UN number

UN number: UN2811

14.2. UN proper shipping name

Shipping name: TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S.

14.3. Transport hazard class(es)

Transport class: 6.1

14.4. Packing group

Packing group: III

14.5. Environmental hazards

Environmentally hazardous: No

Marine pollutant: No

14.6. Special precautions for user

Special precautions: No special precautions.

Tunnel code: E

Transport category: 2

[cont...]

SAFETY DATA SHEET

3-BROMO-4-IODOANILINE

Page: 7

Section 15: Regulatory information

15.1. Safety, health and environmental regulations/legislation specific for the substance or mixture

Specific regulations: Not applicable.

15.2. Chemical Safety Assessment

Chemical safety assessment: A chemical safety assessment has not been carried out for the substance or the mixture by the supplier.

Section 16: Other information

Other information

Other information: This safety data sheet is prepared in accordance with Commission Regulation (EU) No 2015/830.

* Data predicted using computational software. The OECD QSAR-Toolbox for grouping chemicals into categories. Developed by LMC bulgaria.

<http://echa.europa.eu/support/oecd-qsar-toolbox>

~ Data predicted using computational software ACD/ToxSuite v 2.95.1 Copyright 1994-2009 ACD/labs, Copyright 2001-2009 Pharma Algorithms, Inc, Advanced Chemistry Development, Inc (ACD/Labs). http://www.acdlabs.com/products/pc_admet/tox/tox/

Phrases used in s.2 and s.3: H301: Toxic if swallowed.

H312+H332: Harmful in contact with skin or if inhaled

H315: Causes skin irritation.

H319: Causes serious eye irritation.

H335: May cause respiratory irritation.

Legal disclaimer: The material is intended for research purposes only and should be handled exclusively by those who have been fully trained in safety, laboratory and chemical handling procedures. The above information is believed to be correct to the best of our knowledge. The above information is believed to be correct to the best of our knowledge at the date of its publication, but should not be considered to be all inclusive. It should be used only as a guide for safe handling, storage, transportation and disposal. We cannot guarantee that the hazards detailed in this document are the only hazards that exist for this product. This is not a warranty and Apollo Scientific Ltd shall not be held liable for any damage resulting from handling or from contact with the above product.